



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

かみこあに

1

令和4年
月号

No.756



力を込めて 保育園恒例の もちつき

12月27日、かみこあに保育園で、もちつきが行われました。園児たちは「よいしょ！よいしょ！」と大きな掛け声で、力いっぱいもちをつき、一足早く正月気分を味わいました。

主な内容

2~3P

4~6P

7P

10~11P

新年のごあいさつ

主な出来事

上小阿仁村過疎地域持続的発展計画

申告相談について



新年のあいさつ

上小阿仁村長 小林 悅次

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年を迎えたこととお喜び申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症によつて、村の各種行事や事業が軒並み中止や縮小を余儀なくされました。

そんな中で、村民のみなさんのご協力によつて、2回のコロナワクチン接種を行うことができました。3回目についても国からのワクチンの状況によつて、いつでもできるように準備をしております。

また、昨年の12月には、小中学生から村に対して、貴重な提言や要望をいただきました。

中学3年生との語る会では、SDGs（持続可能な開発目標）による村の山林活用や働きやすい職場の確保と若者を増やすことにについての提言をいただきました。

小学校4年生の皆さんからは、村の福祉について調べたことを発表するとともに、今、自分達が村のためにできることを提言していただきました。

それは、村民の健康と福祉を進めるために、毎朝の6時30分と午後3時に防災無線で「ラジオ体操」を放送していますが、声かけのナレーションでお手伝いをしたいということでした。

また、高齢の方々に配布している「お弁当」にメッセージを添付したいというのです。子供たちが、村のことや村民のことを真剣に考えておりります。そして、ただ提言するだけでなく、今、自分たちができることをやりたいと言つてくれたのです。私は、メッセージを読んでいる高齢の人達を想像して、涙が出そうになりました。

早速、役場の担当者に子供たちの申し出を形にするように、指示をしました。

この子供たちがいる限り、村の将来は、安心だと思つております。子供たちの提言や要望を一つでも実現できるように、村の総合計画を見直しながら、積極的に対応させていただきます。

国政は菅義偉内閣総理大臣から岸田文雄総理大臣にバトンタッチされました。しかし、脱炭素の分野について、継続すると所信表明演説をしております。

再生可能エネルギーの拡充は、化石エネルギーから自然エネルギーへの転換であります。

そして、日本の二酸化炭素の排出削減目標における森林が占める役割は大きくなっています。村の面積の約9割を占める山林について、整備を進めていかなければ、この目標は達成できません。それと、この目標を達成するには、森林を植林して、木が成長したら、山林の風通しを良くして、光が多く当たるように間伐をして、成長を助けることです。成長を助けることは、二酸化炭素の吸収量を多くすることになります。これによって、地球温暖化の防止になり、異常気象や災害の防止につながります。

村民のみなさんの力と知恵をお借りして、「人にやさしい、健康で安心して生活できる村」を一緒に創つてまいりますので、ご指導とご協力を願い申し上げます。結びに、皆様にとりまして、本年もより良い年となりますように、祈念して新年のごあいさつといたします。

新年のあいさつ

上小阿仁村議会議長

伊 藤 敏 夫



新年、あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

村議会に對しましては温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝と御礼を申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスが私たちの生活に大きな影響を与えた。人の流れを少なくするため、お盆の帰省や各種行事等、一昨年同様ほとんどが中止となりました。特に夏場に第5波を迎える月26日には、全国の新規感染者数が2万5千人を超えるピークを記録しました。連日、入院することができずに自宅療養を余儀なくされ、自宅で亡くなられた方もいるなど、信じられない思いでありました。

その後、ワクチン接種が進み、感染者数は全国で激減し、少しづつ日常を取り戻しておりますが、新

たな変異株が出現し、感染再拡大が心配されております。

本村のワクチン接種は、75歳以上が5月7日、65歳以上が6月11日、18歳以上が7月11日から、それぞれ1回目の接種が始まり、8月8日には集団接種を終えることができました。関係者の迅速な対応と村民の感染防止対策の徹底によつて、本村からは1人の感染者も出することなく、まことに喜ばしい限りであります。このあと、3回目のワクチン接種も予定されています。

本年も、開かれた議会を目指し、議会に対する関心を高め、なお一層努力する所存ですので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

10月には、本県出身で初めて内閣総理大臣に選出された菅義偉首相が再選を目指しましたが、諸事情により、自ら出馬しないということを選択いたしました。誰が首相を務めても困難な舵取りであつたと思いますが、誠に残念でなり

ません。菅前首相に対しまして敬意を表するものであります。

本村においては、小林村長が就任して1年が経過いたしました。

我々、議員は間もなく任期最後の一周年を迎えます。議員は、村長に一步離れ二歩離れない姿勢が大事といわれております。最後まで、

正しい批判と監視に努めて参ります。引き続き感染対策をしていただき、健康な生活を続けていただきたいと願つております。結びに、新しい年が村民の皆様一人ひとりにとりまして、素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

3

武石 昭吾氏 瑞宝單光章

12月3日、村役場で令和3年秋の叙勲（消防関係）の叙勲伝達式が開かれました。

式では、瑞宝單光章の勳章が、北秋田地域振興局の畠山局長から武石昭吾氏へ伝達されました。



武石昭吾氏(羽立)

- ◇ 昭和40年1月～昭和62年12月 上小阿仁村消防団 第二分団團員
- ◇ 昭和63年1月～平成7年12月 上小阿仁村消防団 第二分団班長
- ◇ 平成8年1月～平成9年12月 上小阿仁村消防団 第二分団部長
- ◇ 平成10年1月～平成11年12月 上小阿仁村消防団 第二分団副分團長



嶋森憲雄氏(杉花)

12月11日、北秋田市民ふれあいプラザ・コムコムで、北秋田地区保護司会の更生保護顕彰受賞伝達式が開かれ、嶋森憲雄氏が法務大臣表彰を受賞しました。

11月11日の、第54回秋田県更生保護大会で表彰されたため、今回の伝達式が開かれました。

嶋森氏は、平成15年から現在までの永きにわたり、北秋田地区上小阿仁ブロックの保護司として、更生保護活動や奉仕活動に尽力されていました。



伊藤敏夫氏(小沢田)

12月9日、村役場で東北地区社会教育委員連絡協議会表彰伝達式が開けられ、高橋充教育長から伊藤敏夫氏へ表彰状が伝達されました。

伊藤氏は、平成13年に村社会教育委員に任命されて以降、社会教育中期計画の策定や社会教育事業評価など、長期に渡り村社会教育の発展に積極的に携わり、社会教育委員としての永年の功績が認められての受賞となりました。



選任書を受ける石上稔氏



石上 稔
(堂)川

任期は令和6年12月21日までです。

12月9日に開催された12月定期村議会において、上小阿仁村固定資産評価審査委員に石上稔氏の選任が同意されました。

固定資産評価審査委員に 石上 稔氏を選任

嶋森 憲雄氏 法務大臣表彰

伊藤 敏夫氏 東北地区社会教育委員 連絡協議会表彰

武石 昭吾氏 瑞宝單光章

村田チサさん 100歳
おめでとうございます

た。が 12月20日、八木沢の村田チサさん
100歳の誕生日を迎えられまし



100歳を迎えた村田チサさん

入所先の施設で行われた誕生会で、親族から花束が渡されたほか、小林村長から長寿祝金の目録と表彰状が贈られました。

小林村長が帰る際は、施設玄関まで歩いて見送りに来るなど元気な様子でした。

これからも健康に留意され、元気にお過ごしください。

12月11・12日に三種町琴丘総合体育館で第50回秋田県ミニバスケットボール大会が開催されました。

ス.ボ少男子ミニバス 東北大会出場が決定!!

12月11・12日に三種町琴丘総合体育馆で第50回秋田県ミニバスケットボール大会が開催されました。村スポ少男子4名が所属する森吉BRAVES(北秋田市合同チーム)は準決勝で惜しくも敗れましたが、代表決定戦を制し3位となり、チーム結成4年目(村スポ少男子加入3年目)にして、2月に福島県で行われる東北大会出場を決めました。大北地区からは、平成17年に大館城南チームが出場して以来、16年ぶりの出場となります(北秋田市・上小阿仁村では初)。



東北大会出場おめでとうございます

事だと思
います」
と述べ
集落の人
数が減つ
ていく中
で、どう
集落会を
守つてい
くか考え
る貴重な
機会とな
りました

地域の女性リーダー
育成事業講演

12月7日、上小阿仁開発センタ－で地域の女性リーダー育成事業「実践講座IN上小阿仁村」が、秋田県の主催で開催されました。

講師に大館市御成町内会会長の越前貞久氏を招き、女性も参画していける自治会運営等について講演を行つていただきました。

講演後は、参加者同士で意見交換が行われ、「どの集落も限られた人で集落会の運営や行事を行つており、苦労していると感じました」等の感想が出ました。

最後に、講師の越前氏が「今ある様々な行事を無くさないために、細々とでもいいから継続していくのが大

A photograph showing a man standing on a stage, facing an audience of approximately ten people seated at long tables. The man is gesturing with his hands as if speaking. Behind him is a large projection screen displaying a map or diagram. The setting appears to be a formal presentation or lecture.



講演に聞き入る参加者

買い物支援・被支援者の負担が軽減される可能性があること等が発表されました

東京農業大学 食料品の
購買状況に関する調査

12月10日、村内で、東京農業大学による高齢者への買い物支援に関する調査が行われました。

この調査は、村内の高齢者を対象に、移動販売車の利用とその影響を明らかにすること等を目的としています。

移動販売車に同乗し、仕入れから販売までを手伝いながら運行状況等の観察や、村内高齢者への聞き取りが行われ、移動販売車導入前後の生活や買い物状況等を調査しました。

調査後には、令和元年に行われた調査結果の報告会が開かれ、高齢者への買い物支援者は家族や親族が多く、移動販売車の導入をすることで



聞き取り調査の様子

上小阿仁村過疎地域持続的 発展計画を策定しました

令和3年4月1日に新たな過疎法である「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行されたことに伴い、産業や交通、医療、教育等の各分野の方針を掲げ、地域の持続的な発展に向けた取り組みを行うことを目的とする「上小阿仁村過疎地域持続的発展計画」を策定しました。

- ⑨教育の振興
- ⑩集落の整備
- ⑪地域文化の振興等
- ⑫再生可能エネルギーの利用の推進
- ⑬その他地域の持続的発展に関し必要な事項

この計画に基づき、「健康長寿」「教育の充実」「雇用の拡大」を村づくりの基本方針とし、活力に満ちた地域社会が実現できるよう取り組んでいきます。

令和3年4月1日～
令和7年3月31日の5年間

■計画の構成

- ①基本的な事項
- ②移住・定住・地域間交流の促進、人材育成
- ③産業の振興
- ④地域における情報化
- ⑤交通施設の整備、交通手段の確保
- ⑥生活環境の整備
- ⑦子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進
- ⑧医療の確保

■計画達成状況の評価

計画の達成状況の評価については、毎年度、各所管課で取りまとめた実績に対し、村長、副村長、教育長と各課（局）長で構成する庁内委員会を開催し、評価作業を実施して課題解決や分析、施策の検討など、PDCAサイクルを踏まえた検証を行い、次年度以降の計画の改善につなげます。

また、評価結果については議会に報告するとともに、村ホームページで公表します。

- ①寄附申請書の提出をお願いします。
- ②企業様から村への寄附金を納付いただきます。
- ※村から納付を依頼します。
- ③村から企業様へ受領証をお送りします。
- ④企業様が受領証を添えて税額控除を申請します。

企業版ふるさと納税は、国が認定する「上小阿仁村まち・ひと・しごと創生推進計画」に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。村が行う各事業に対しても民間企業のみなさまからいただいた寄附は、企業版ふるさと納税として、最大で寄付額の約9割が軽減される税制措置を受けることができます。

- ・1回あたりの寄附金額が10万円以上であること。
- ・村内に本社が所在する企業様の寄附は本制度の対象にはなりません。
- ※この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。
- ・寄附の代償として経済的利益を受けることは禁止されています。

■留意事項

※詳細は村のホームページに掲載しております。
https://www.vill.kamikoani.akita.jp/forms/info/info.aspx?info_id=13585

■問い合わせ先

上小阿仁村役場 総務課 企画班

〒018-4494

秋田県北秋田郡上小阿仁村小沢田
字向川原118番地

☎ 0186(77)2221

FAX 0186(77)2227

E-mail kikaku@vill.kamikoani.lg.jp

企業版ふるさと納税を始めました

●問い合わせ先
総務課 企画班 ☎ (77)2221

